

## ■（１８）国際面の記事 １

24. 2. 17

国際面では、国外で起きた出来事、国際情勢やその展開を見通す記事を掲載しています。これらの記事は、アメリカ（ワシントン）、ヨーロッパ（ロンドン）、アジア（バンコク）、中東アフリカ（カイロ）、中国（北京）の５つの総局と２７の支局の特派員から送られてきます。特派員が執筆した記事には、（チャールストン〈サウスカロライナ州〉＝伊藤宏）というようなクレジットが文末に入っています。

世界には７０億以上の人々が住み、２００を超える国や地域があり、さまざまな人種・民族が住んでいます。宗教や文化などの違いや歴史的な事実等を理解しながら、出来事を多角的にみていく必要があります。国際面の中でも「地球２４時」は、特派員が取材したニュースを「短信」という形で伝えており、読み応えのある「特派員メモ」とともに、私が好きなコーナーのひとつです。

写真のキャプションの末尾に「＝ＡＰ」と入っていることがあります。これは、ＡＰ（アメリカ）、ロイター（イギリス）などの通信社から配信を受けた写真です。通信社は、新聞は作らず、記事や写真のみを世界の新聞社に送っています。日本にも共同通信社と時事通信社があります。

全国新聞教育研究協議会・顧問 鈴木伸男